

節電 Q&A

Q: この夏、電気量が、不足してるそうですが、どの位、逼迫しているのですか？

① 現在の東京電力の発電所の状況について

震災の影響により、各地の東京電力の発電所の事情は、様々です。

現在も停止中のもの、7～8月にかけて、今後復旧する予定のもの、震災前後、変わらず稼働を続けているものがあります。

詳細は、枠内をご参照ください。

震災直後は、福島第一原子力発電所（470万kW）、福島第二原子力発電所（440万kW）、広野火力発電所（380万kW）、常陸那珂火力発電所（100万kW）、鹿島火力発電所（440万kW）等が、停止しました。しかし、常陸那珂、鹿島については既に、稼働を再開しています。

また、広野火力発電所は、7月～8月には、再開の見込み。その他、東京湾岸の12の火力発電所も、現在稼働中。これまで、長期の計画停止中のものであった発電所も、供給力確保のため、運転再開となりました。

こうした事より、H23年5月現在、4450万kWほどの電力の供給力を持ちますが、それでもこれは、震災前に比べて、750万kWほど減であります。

②今後の電力の見通し

東京電力は、今夏の電力供給力を確保するため、横須賀火力発電所（神奈川県横須賀市）の敷地内にガスタービン発電設備を緊急的に設置致しました。出力は計 33 万 kW あり、6～7 月にかけて順次運転を始めます。また、大井火力発電所（東京都品川区）の敷地にも計 21 万 kW のガスタービン発電設備を緊急設置し、7 月の運転開始を予定しています。

「ガスタービン発電」とは・・・

軽油、灯油、液化天然ガス（LNG）などを燃やした燃焼ガスでタービンを回して発電する仕組みです。小型で出力が高いのが特長で、従来から電力需要のピーク時に利用されています。今回、今夏の電力不足の対策として、緊急的に設置して運転することになりました。

また、被災した火力発電所の復旧や、揚水発電の開始が、行われますので、今後、電力の供給力アップに繋がると考えられています。

「揚水発電」とは・・・

夜間の余剰電力を利用して下貯水池から上貯水池にポンプで水を汲み上げ、日中の電力消費の多い時間帯に水力発電をする仕組み。発電時間は上貯水池の水が空になるまでの数時間です。首都圏の夏のピーク時の電力を補うための、まさに非常用電源といえます。

こうした施策の結果、5500万～5600万kWの供給力の確保が見込まれるようになってきました。

③ 節電の必要性

回復してきたとは言え、夏場の電力消費量は、大変多いので、今夏の電気量の不足感は、どうしても否認できません。

昨年を例にとりますと、夏場は、14～15時をピークとし、5999万kWの電力消費が、みられていました。

これは、東電の多くの施策をもって成す、今夏見込まれる電力予定供給量を、すでに400万kW近く、上回っています。

更に、今夏、東京電力は、東北電力に140万kWを融通しなければなりませんから、合計で不足分は、540万kWとなるわけです。

そのため、どうしても電力需要を、下げる必要が出てくるのです。

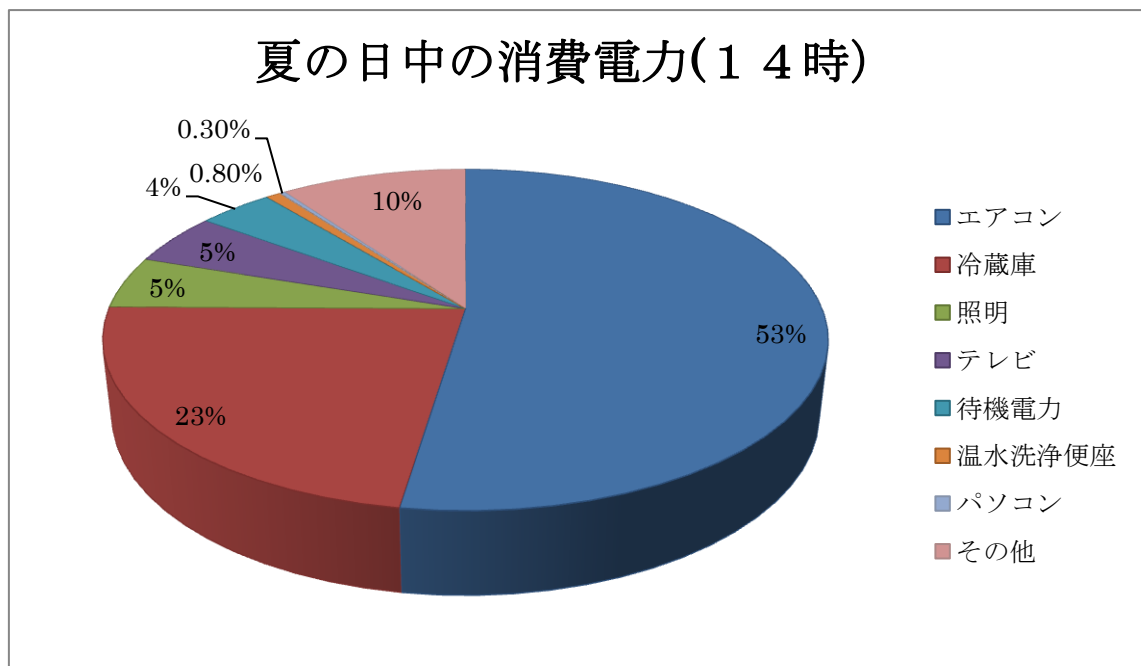
具体的に政府は、節電目標を、15%に設定しました。

Q：我が家での節電ポイントを教えてください。

① エアコンについて

次のグラフをご覧ください。これは、全世帯平均における夏14

時の時点の消費電力の項目です。



これを見ると、夏のピーク時間、やはり大きな消費電力を占めるのが、エアコンだと、一目瞭然で見取れます。

つまり、エアコンの使い方が、この夏、節電のカギを握っているという事です。

ですから、設定温度は、28度くらいを目安にし、また無理のない範囲で、エアコンを消し、扇風機などを御使用して頂けるようお願い致します。

その他、緑のカーテン、すだれ、よしず、うちわ、うち水など、昔からある知恵をつかうなどして、色々と工夫されます事をお願い致します。

但し、無理は厳禁です。くれぐれも熱中症にはご注意ください。

② 冷蔵庫について

冷蔵庫も「強から中へ」設定してください。詰め込みすぎには、注意しましょう。ドアの開け閉めは、短く、少なくです

③ 照明・その他の電気製品

照明は、こまめに消灯するようしてください。また、日中は、照明を消し、夜間は、できるだけ照明を減らして過ごしてください。さるようお願い致します。

また、待機電力を減らすよう、使用しない機器は、コンセントプラグを抜く事も、節電の基本ですので、お願い致します。

私は、その他、思いきってこの夏、家族で、避暑地にバカンスに行くことも、立派な節電対策、かつ経済対策ではないかと思っています。是非、上手に計画なさってください。

もちろん、旅先でも、照明の消し忘れなどには、くれぐれもご注意ください。